

活動状況のご報告

地域密着型通所介護事業所
岡宮グリーンヒルデイサービス

1. ご利用者様の状況

要介護認定別 利用者数（令和8年2月2日現在）

要介護認定	事業対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
利用者数	3	4	3	11	8	6	0	0	35名



要介護認定別 利用者数（令和8年8月11日現在）

要介護認定	事業対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
利用者数	2	4	5	10	9	1	0	0	31名

※事業対象者とは、要支援認定を受けていないが、生活機能の低下が見られる高齢者を指します。

2. 地域との交流について

- ・8月8日（土） こどもカフェ/起震車防災体験（担当者が災害派遣のため延期）
- ・10月18日（土） 岡宮グリーンヒル秋祭り開催予定
- ・11月18日（水） ケアハウス施設見学

3. 活動報告（令和8年2月～令和8年7月）

月別活動報告

	行事内容
2月	月のレクリエーション（豆まき） 制作（カレンダー：コラージュ文字） 手作りおやつ（パンケーキ）
3月	月のレクリエーション（ひな祭り） 機能訓練外出（お花見ドライブ） 制作（カレンダー：桜） 手作りおやつ（羊羹）
4月	機能訓練外出（お花見ドライブ） 制作（カレンダー：切り抜き 薔薇） 手作りおやつ（梅が枝餅）

5 月	月のレクリエーション（ケアハウス合同運動会・フジビューデイ合同運動会） 機能訓練外出（希望外出） 制作（カレンダー：かたつむり） 手作りおやつ（柏もち）
6 月	機能訓練外出（希望外出） 制作（カレンダー：ほたる） 手作りおやつ（ギョーザ）
7 月	機能訓練外出（ひまわりドライブ） 制作（カレンダー：花火） 手作りおやつ（豆腐ふわふわ餅）

毎月の行事

- ・誕生会
- ・防災訓練
- ・生け花（毎月・第 2 火曜日）

毎月の希望者の有料活動

- ・理美容 カットのみ（フォーリス）令和 6 年 4 月より開始
- ・フラワーアレンジメント（ナコレ）毎月第 4 木曜日
- ・訪問フットケア 令和 7 年 6 月より開始

4. 苦情受付

- ・なし

5. 事故のその他報告すべき事項

インシデント 5 件
ヒヤリハット 12 件

インシデントの内訳 5件

① すべり落ち 1件

内容：ソファに座る際に、座り幅が足りず 30 cm程の高さのソファからすべり落ちる。。

対策：ソファ横に、重みがある動きにくいひじ掛け椅子をソファ横に設置した。立ち上がる際には、椅子のひじ掛けをつかむようにアナウンスする。

② 連絡手帳返却間違い 1件

内容：お迎えに行った職員が手帳袋内を確認すると、違う方の手帳が入っていることに気づく。

対策：手帳袋に手帳を入れる際は、手帳と手帳袋の2点の呼称確認を行う。

③ 有料サービスの料金確認不足 1件

内容：令和 7 年 3 月の有料サービスのフラワーアレンジメントの実施日に、ご本人より「支払いはしている」と訴えがあるも、職員が受領した認識なく参加することができなかった事があった。令和 8 年 6 月にその方の書類のやり取りにて、通い封筒を使用すると「あのときの 1000 円が返却された」とご本人より報告を受ける。

対策：有料サービスの料金徴収時は、専用の領収封筒を使用することとする。受領後はすみやかに領収印または受領サインを記入し、受領の事実を明確にする。

④ 転倒 1件

内容：職員が洗面所右側で他の方の手洗い介助中、洗面所左側を使用されていた方が職員への接触後転倒される。

対策：立位不安定な利用者であることを再認識し、介助・見守りをする。

各職員が声を掛け合いながら利用者様の動きを認識する。

⑤ 目薬の返却ミス 1件

内容：手帳袋に他の方の点眼薬が入っていることに気が付き、前日に返却ミスがあったことに気づく。

対策：お薬等の返却物がある場合は、黄色テプラで返却物があることをわかりやすく表記し、手帳袋に貼付することで職員やご家族に共有していく。

6. 非常災害対策

- サービス提供中に被災した場合、状況やその後の対応などについて家族等に連絡するため、緊急連絡先は複数の連絡先、連絡手段（固定電話・携帯電話）を把握し、変更がないか定期的に確認しています。
- 利用中に被災した場合は、利用者の安否確認、あらかじめ把握している緊急連絡先を活用して、利用者家族への安否状況の連絡を行う。利用者の安全の確保や家族への連絡状況を踏まえ、順次利用者の帰宅を支援する。その際、送迎車の利用が困難な場合も考慮して、手段を検討する。帰宅にあたって、可能であれば利用者家族の協力も得る。各居宅支援事業所などの関係機関とも連携しながら事業所での宿泊や近くの避難所への移送で対応する。
- 災害用伝言ダイヤル「171」を使用し、施設や利用者様の状況を発信していく。
（毎年1月と9月に「ご家族向け災害用伝言ダイヤル体験」を実施する。）
- 災害時に備え、連絡帳袋内に2日分のお薬（朝～夕）を常備していただき、薬情コピーも同封してほしいと協力依頼をしている。

7. 令和7年満足度アンケート調査結果

※資料添付

デイサービスの様子

2月～3月

河津桜



2月は門池公園の河津さくらを目的に機能訓練外出を行いました。枝が低く、色鮮やかなピンクを近くで見て、皆さんと一緒に早めの春を感じてきました。



毎年恒例のお花見外出です。今年は、愛鷹広域公園のネモフィラが同じ時期に見頃と伺い、皆さんと鮮やかなブルーの花を目標に沢山歩くことができました。天気にも恵まれ、全員参加されています。

ソメイヨシノ

手作り羊羹とお抹茶で一服



4月～5月



夏野菜の苗植え



新茶摘み



お茶揉み



フジビューデイサービス合同運動会



希望外出機能訓練



それぞれに希望された場所へ個別希望機能訓練外出した時の様子です。今年は「富士中央公園」が大人気でした。来年は全員で行けるように計画する予定です。

6月~7月



手作りおやつでは、野菜をブンブンチョッパーで刻んでいただくと「面白いっ!!」と男性陣も笑顔で参加しています。皮を手作りすることで、多くの工程をワイワイと全員で実施できました。麻痺がある方も職員と一緒に伸ばす・包む工程に参加されました。

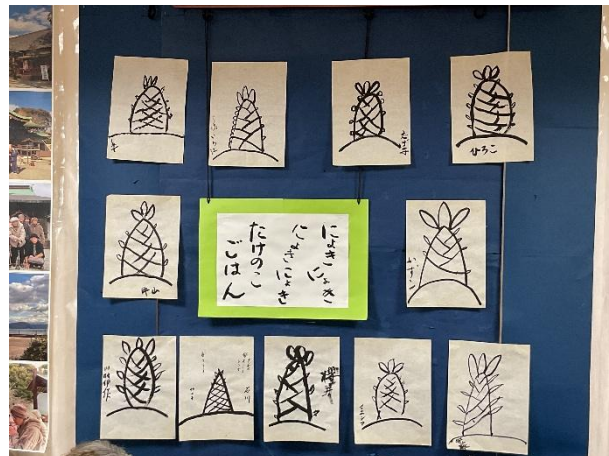
☆七夕☆



大人気、浮島ひまわりランドへの外出です。熱中症対策のため、午前中に全員の外出を計画しました。15分ほどの短い滞在時間ですがひまわりに負けないぐらいの、素敵な笑顔を見ることができました。

皆さんに教えていただき、梅干しを作りました。昼食に提供し、大好評でした！





作品集



会 議 記 録

日時 令和 8 年 8 月 19 日 (水)		14 時 00 分から 15 時 00 分まで	場所：岡宮グリーンヒル会議室
会議名 令和 8 年度第 1 回 岡宮グリーンヒルデイサービス運営推進会議	進行 山本	出席者 4 名 別紙名簿のとおり	記録者 佐野
議 題	会 議 内 容 ・ 決 定 事 項		
1、開会	挨拶		
2、御出席者の紹介	「御出席者名簿」により、出席者に自己紹介をしていただく。		
3、議長選任	議長を施設側から選任させてもらうことを提案し、了承を得る。 議長に山本施設長を選任する。		
4、議事 (1) 活動状況の報告	生活相談員が、資料に沿って以下の順番に、令和 8 年 2 月から令和 8 年 7 月末までの活動状況を報告する。(添付資料「活動のご報告」参照) 1. ご利用者様の状況 2. 地域との交流について 3. 活動報告 (令和 8 年 2 月～令和 8 年 7 月) 4. 事故のその他報告すべき事項 5. 非常災害対策 9 月防災週間「災害用伝言ダイヤル 171」実施案内 6. 令和 7 年度満足度調査アンケート		
(2) ご要望、ご助言、ご意見等	インシデント対応について (中川原氏) : ・人間がやることである以上ミスは起こりうるが、原因究明と具体的な改善策が示されている点、ご家族への説明・謝罪がなされている点を評価 ・ヒヤリハットが増えることでインシデントの減少につながるという見解を共有 ・職員同士のコミュニケーション (「私はこちらを確認した」等の声出し) の強化が重要と指摘 小規模施設の強みについて (山本施設長・川上氏) : ・利用者 1 人 1 人に対して丁寧な対応ができる点が小規模デイサービスの強みであるという認識を共有		

5、閉会	男性利用者の少なさについて（川上氏）： ・男性は施設に来ることへの心理的ハードルが高い傾向があると指摘 ・将棋・囲碁など男性が好む活動の提供が、男性利用者の増加につながる可能性があるという意見が出た 活動写真について（中川原氏）： ・写真から楽しそうな様子が伝わり、地域包括支援センターからの紹介時にも活用しやすいと評価 地域交流について（山本施設長）： ・地域住民が参加しやすいイベントの企画は手探り状態であり、今後も取り組みを継続していく意向を表明 これを持って閉会とする。
------	---